

報告書変更のお知らせ

■ 2022年11月16日(水曜日)受付分より ■ 対象検査: HLA遺伝子型検査(NGS法)

1 検査登録番号

まとめ報告書の作成や問い合わせの際に必要な番号です。

2 HLA遺伝子型

原則として第3区域までを表記します。

3 遺伝子型からみた血縁者適合性^{※1}

GVH方向1ミスマッチ以内をドナー候補としてコメントいたします。

4 重症急性GVHDハイリスクなHLA型の組み合わせについて^{※1}

骨髄バンク検索において、抗原適合を図った場合に起こりうる遺伝子型不適合のうちで、重症急性GVHDハイリスクに該当する組み合わせをコメントいたします。

5 HLA抗原型

遺伝子型に対応するHLA抗原型を表記しています。

6 備考

検査結果に対するコメント等、必要に応じて記載いたします。

7 適合者数参照^{※2}

造血幹細胞適合検索サービス及びハプロタイプ推定ツールのURLを表記しています。

1 検査登録番号: xxxxxxxx-xxxxxx

報告書作成日: 2022/11/16

HLA遺伝子型検査 報告書

公益財団法人HLA研究所
検査課
てすと医師先生

No.	名前 / ID	続柄
1	テスト患者	患者本人
2	テスト患者兄	兄

方法: Next Generation Sequencing (NGS)によるSBT法 (Scisco Genetics社)では、Class I (A, B, C座)は exon1-7、Class II (DR, DQ, DP座)は exon1-4 および一部のIntronをタイピングの対象としていますので、原則として第3区域までを表記します。Intron変異によるN (null allele) およびL (low cell surface expression)については、第4区域までを表記します。

HLA遺伝子型 high resolution typing

Class I

No.	HLA-A		HLA-B		HLA-C	
1	02:01:01	02:06:01	52:01:01	55:02:01	01:02:01	12:02:02
2	02:01:01	24:02:01	52:01:01	55:02:01	01:02:01	12:02:02

Class II

No.	HLA-DRB1		HLA-DRB3/4/5		HLA-DQA1		HLA-DQB1		HLA-DPA1		HLA-DPB1	
1	14:54:01	15:02:01	3*02:02:01	5*01:02	01:03:01	01:04:01	05:03:01	06:01:01	01:03:01	02:01:01	02:01:02	09:01:01
2	14:54:01	15:02:01	3*02:02:01	5*01:02	01:03:01	01:04:01	05:03:01	06:01:01	01:03:01	02:01:01	02:01:02	09:01:01

■ 遺伝子型からみた血縁者適合性

◇ No2 兄は、GVH方向 A座1ミスマッチのドナー候補と考えられます。
◎HVG不適合移植では、HLA抗体検査実施をお勧めします。

ドナー候補の考え方: HLA-A,B,C,DRB1 (4座)及び、HLA-A,B,C,DRB1,DRB3/4/5,DQA1,DOB1,DPA1,DPB1 (11座)において、GVH方向1ミスマッチ以内をドナー候補としてコメントしています。

■ 重症急性GVHDハイリスクなHLA型の組み合わせについて

DRB1*14:03(ドナー) → DRB1*14:54(患者) HR: 3.19 (N=23)

遺伝子型不適合のうちで重症急性GVHDハイリスクに該当する組み合わせをコメントしています。この組み合わせ以外の不適合が、GVHDが起こりにくい組み合わせとは断定できないことをご留意ください。

HLA抗原型 equivalent

Class I

No.	HLA-A		HLA-B		HLA-C	
1	A2	A2	B52	B55	Cw1	Cw12
2	A2	A24	B52	B55	Cw1	Cw12

Class II

No.	HLA-DRB1		HLA-DRB3/4/5		HLA-DQB1		HLA-DPB1	
1	DR14	DR15	DR52	DR51	DQ5	DQ6	DPw2	DP9
2	DR14	DR15	DR52	DR51	DQ5	DQ6	DPw2	DP9

■ 備考

■ 適合者数参照

● 造血幹細胞適合検索サービス <http://search.bmdc.irc.or.jp/web/nbcnmp/top/>

● ハプロタイプ推定ツール http://hla.or.jp/med/haplo_tools/



公益財団法人 HLA研究所

HLA Laboratory

お問い合わせはこちらからお願致します: <https://hla.or.jp/contact/form.php?c=5>

検査担当者

HLA検査担当

1 / 1

変更点

※1 新たにコメント欄を記載いたしました。

※2 「造血幹細胞適合数」及び「蓋然性の高いハプロタイプの推定」につきましてはコメントを廃止。

「適合者数参照」欄のURLを参考にお調べいただきますようお願い申し上げます。